

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 620102	交通委員・交通指導員管理事業				主管課名	防災安全課			
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	近藤 友久			
		施策	地域力を高めて安全で安心して暮らせるまち								
		基本事業	交通安全意識の高揚								
(1)事業の概要											
小学校児童の登下校時や地域の交通安全指導、各種行事での交通指導に従事する交通委員や交通指導員の報酬等						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						地域の交通安全啓発日数		日			
						小学生登下校時の交通安全指導日数		日			
						その指標					
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		交通委員による各地区での交通安全立哨啓発や交通安全指導及び交通指導員による小学生の登下校時による交通安全指導を行う									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
市民						名 称		単 位			
						人口		人			
						児童生徒数		人			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
児童生徒を含め市内の人身事故を減少させる						名 称		単 位			
						交通委員監視中に発生した現場での交通事故件数		件			
						交通指導員監視中に発生した現場での交通事故発生件数		件			
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
交通安全意識の高揚を図り市内の交通事故を減らす。						名 称		単 位			
						交通人身事故件数		件			
						交通安全教室開催回数		回			
						交通安全教室参加者数		人			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		日	40	40	40	40	40	40			
		日	197	199	190	190	190	190			
(6)の対象指標		人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700			
		人	4,838	4,750	4,663	4,573	4,549	4,550			
(7)の成果指標		件	0	0	0	0	0	0			
		件	0	0	0	0	0	0			
(8)の結果の成果指標		件	296	292	290	290	290	290			
		回	33	33	33	33	33	33			
		人	9,549	9,650	9,646	9,705	9,656	9,650			
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	13
(11)コスト	年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単位	15,127	15,039	15,015	14,905	15,015	14,905				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	2,100	1,250	1,470	250	250	250			
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	13,027	13,789	13,545	14,655	14,765	14,655			
人件費B	千円	569	576	576	576	576	576				
正職員従事時間×人数	時間×人	50×2	50×2	50×2	50×2	50×2	50×2				
正職員以外の人件費	千円	200	200	200	200	200	200				
その他費用C	千円	117	101	100	100	100	100				
トータルコストA+B+C	千円	15,813	15,716	15,691	15,581	15,691	15,581				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	千円/人	0	0	0	0	0	0				
	千円/人	3	3	3	3	3	3				
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 620102 交通委員・交通指導員管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭44年12月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 交通事故が大きな社会問題となり、みよし市における道路環境整備や人口の増加により、自動車の保有台数が増加し市外からの流入台数の増加と共に交通事故に遭遇する危険度が増加したため	現在交通委員は19名となっているが、委員を選出していない行政区から設置して欲しいとの要望が出ている。交通委員は豊田交通安全協会の交通指導員も兼ねており、人数の制約もあるが増員をお願いしていく。現在市交通指導員は9名となっているが、小学校区で1名となっており、設置のない行政区から増員の要望が出ている。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し交通死亡事故、人身事故は減少の傾向にある 変化している 内容が、高齢者の交通事故は増加している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市交通委員設置規程及びみよし市交通指導員設置規程 市民の交通安全意識の高揚と交通安全運動の普及を図り、児童生徒の登下校時の交通事故を減らす
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	全行政区に交通委員と交通指導員を設置する。
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	交通委員と交通指導員の安全教育を行い、交通安全指導に対する技術や知識を習得させ、交通安全啓発等の効果を向上させる。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	愛知県交通安全協会豊田支部の交通指導員管理事業 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	小学生の登下校時には、保護者や地域の方たちに防犯も兼ねて協力いただき安全確保の必要性を認識してもらい交通指導員等に準じた活動を担ってもらおう。また、交通委員、交通指導員には交通安全指導のほか最近増加している不審者情報の面から、防犯に対する指導も行っていく。					